

報 道 資 料

令和6年7月12日
奈良県地域創造部
文化財保存事務所
担当 岩口、中田、矢谷
内線 61154 (岩口)
0742-23-5294 (中田)
0743-86-4483 (矢谷)

文化財保存修理工事がエンジニアリング功労者賞を受賞！

奈良県文化財保存事務所が設計・施工した「重要文化財称念寺本堂」（奈良県橿原市）の保存修理工事が、一般財団法人エンジニアリング協会の「エンジニアリング功労者賞」を受賞いたしました。

今回の「エンジニアリング功労者賞」では、奈良県文化財保存事務所が、株式会社竹中工務店及び大阪工業大学と共に開発し、施工した独自の耐震補強が高く評価されました。具体的には、次の3点が評価のポイントとなりました。

- ① 本堂の床下に補強材を用いる構法（長押補強）を採用することで、室内及び室外の外観を変更することなく、最小限の補強により、建物全体に効果を発揮する構法を開発。
- ② 補強材には、既にある建築材料（木材や金物）を使うことで、特殊な技術や材料の開発が不要で、将来の取り外しも容易な構法。
- ③ 奈良県文化財保存事務所が実施する文化財保存修理工事に、株式会社竹中工務店と大阪工業大学が参画することで、産官学の連携を実現し、新たな構法を開発。

「エンジニアリング功労者賞」の表彰式

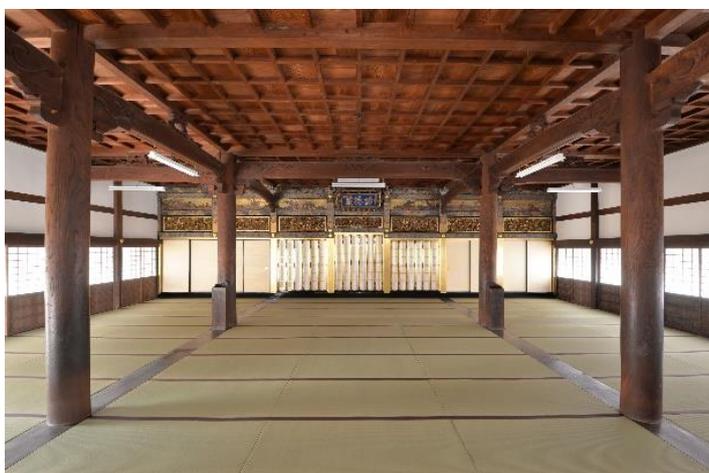
- ・日 時：令和6年7月22日（月）17時00分～17時45分
- ・場 所：第一ホテル東京（〒105-8621 東京都港区新橋 1-2-6）
- ・主 催：一般財団法人エンジニアリング協会
- ・受賞者：奈良県文化財保存事務所、宗教法人称念寺、株式会社竹中工務店、大阪工業大学

（添付資料）

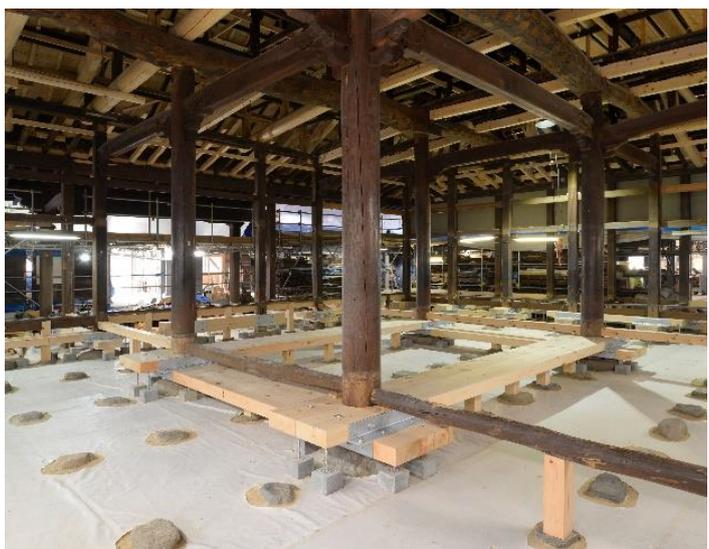
- ・重要文化財称念寺本堂の写真（外観、内観、床下の補強材の様子）
- ・長押補強について説明資料



重要文化財 称念寺本堂（外観）



重要文化財 称念寺本堂（内観）



床下の補強材の様子